

## 第10回成膜スクール概要とプログラム

日 時：平成30年11月30日（金）、12月1日（土）

受付・講義会場：11/30：神戸大学工学部棟 C3-101（工学研究科創造工学スタジオ2）

12/1：407会議室（先端膜工学拠点棟4F）

参加者募集人数：約30～40名、ノートパソコン持参・テキスト用意（主催者）

……………成膜スクール 概要……………

### 1. 目的

膜機構の教育活動の一環として実施する。従来のたとえば膜学会主催で開催されている「膜学実験法」のような講習会とは異なり、講義形式に加えて実践形式の膜作りの見学や簡単な実習も行う。講義ではより基礎的な内容を取り扱い、企業会員の方々にとって普段習得が難しい原理・理論について講述する。また、実践の部では、実験を通じて基礎的な知識を身につけることを目的とする。

### 2. 対象

企業に入社後5～6年目くらいの方（30才位を想定）。参加は膜機構に入会されている企業のみ限定。

### 3. 定員および参加費

会員企業から基本的に1名。合計30～40名程度。参加費無料。

……プログラム……

11月30日（金）（教室棟 C3-101）

『膜分離操作のための物質移動論』

12:30～13:00 受付

13:00～15:30 膜分離操作設計プログラミング演習（Excel 使用）（担当：吉岡朋久教授、堀江孝史助教）

15:30～15:50 休憩

15:50～17:20 物質収支と膜分離（担当：今駒博信准教授）

17:30～ 懇親会（工学部 AMEC<sup>3</sup>にて）無料

12月1日（土）407会議室（工学研究科先端膜工学拠点棟4F）

『熱誘起相分離法による多孔膜の作製と構造制御』

10:00～12:00 相分離の基礎、相平衡、相分離の動力学（講義形式、担当：松山秀人教授）

12:00～13:00 昼食

13:00～14:00 TIPS法による多孔膜の作製と構造制御（講義形式、担当：松山秀人教授）

14:00～17:00 4グループに分かれて①FO膜の透水性評価とDSの浸透圧測定、②相図の作成、③TIPS法による中空糸膜の作製、④キャスト法による平膜の作製と透水量測定。

（担当：中川敬三准教授・Saeid Rajabzadeh 特命准教授・加藤典明学術研究員・佐々木 雄史学術研究員）

17:00～ 修了書授与の後 解散

【備考】配布物

① 名札・名簿

② テキスト2冊（①Excelで気軽に化学工学、②役に立つ化学シリーズ 8化学工学）

③ USBメモリー（Excel演習用データ内蔵）

④ 11/30講義資料（膜分離操作）吉岡朋久教授、堀江孝史助教（PC各自用意）

⑤ 12/1講義資料（高分子膜の調整法と相分離の基礎）松山秀人教授